

第 50 年次（令和 3 年度）事業報告

1 教育文化事業

（1）顕賞事業

当財団の主要事業である顕賞式は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったが、教育、文化、スポーツ等の各分野ですばらしい実績を収めた者に対して表彰状送付し顕賞した。

①開催日（中止）

日 時	2 月 11 日（金・祝） 午前 10 時 30 分
場 所	あえりあ遠野 交流ホール

②被顕賞者の実績（令和 4 年 3 月 31 日現在）

名 称		一般の部		児童・生徒の部		計	
		個人	団体	個人	団体	個人	団体
市民文化賞							
教育文化特別賞							
教育文化特別奨励賞	文化活動部門			1		1	
	体育活動部門			2		2	
	社会活動部門						
教育文化奨励賞	文化活動部門	1		11	4	12	4
	国際交流部門						
	体育活動部門	1		32	7	33	7
	教育活動部門		2				2
教育文化奨励賞	社会活動部門	1				1	
財団活動貢献賞		1				1	
合 計		4	2	46	11	50	13
令和 2 年度実績		4	5	32	9	36	14

（2）教育文化事業の共催・後援、教育文化活動補助金の交付

①共催・後援を行った催し物

開催年月日	区分	名 称
令和 3 年 7 月 4 日（日）	共催	邦楽コンサート 遠野の郷に福きたる
10 月 30 日（土） ～10 月 31 日（日）	共催	第 16 回遠野市民芸術祭舞台合同発表会、総合展示会 菊花展（～11 月 1 日）
11 月 15 日（月） ～11 月 28 日（日）	共催	「第 20 回絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展
令和 4 年 2 月 19 日（土） ～20 日（日）	共催	第 47 回公演 遠野物語ファンタジー「きつねの絵筆」（中止）
令和 3 年度実績		共催：4 件、後援：0 件

②教育文化活動補助金の交付

補助金名称	交 付 先	交付金額
遠野物語ファンタジー活動支援補助金	遠野物語ファンタジー制作委員会	300,000 円

（3）広報活動の推進

①新財団の設立趣旨及び事業概要を広く市民に周知するため、昨年度に引き続き、広報を4回発行して全戸に配布した。

○広報発行 1月、3月は、6頁

6月、10月は、4頁

②ホームページやフェイスブックにて活動記録や原本遠野物語サイドストーリー連載など、随時情報発信して広くPRした。

(4) 書籍販売

書籍の販売の実績は次表のとおり。(単価：円、冊)

書籍名	販売単価	販売冊数
山奈宗真	@ 420	0
早池峰妙泉寺文書	@ 2,280	0
遠野人工藤千蔵	@ 1,400	2
英訳遠野物語	@ 1,100	40
合 計		42
令和2年度実績		52

(5) 「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」との協働

①遠野高校の総合的な研究の時間において、「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」との協働事業に取り組んだ。

○活動回数 10回(6月～2月)

コロナ禍で海外への行き来が制限される中、どのような国際交流が実現できるかをプロジェクトテーマとした。

姉妹都市テネシー州チャタヌーガ市のCSAS校生徒等とオンライン交流(11月18日(木))を行った。また、日本の楽器(お箏)、料理、昔話などの日本文化を紹介する映像を作成した。

○生徒数 22名

○プロジェクト 「これからの国際交流」

②「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」発表会

○市民センター大ホールは中止となったので、代わりに学校での発表を収録し、遠野テレビで放映された。

2 国際交流事業

(1) 国際理解事業

①キッズワールドクラブ

本格的に英語を学習する前の段階で、楽しく英語に触れること（英語を使用したゲームや絵本の読み聞かせなど）により英語に対する興味関心を引き出すとともに、異文化理解の心を育むことを目的に、幼児と小学生を対象とした英語に親しむ教室を開催した。

○実績等

コース・対象等	実施月日							会 場	登録人数
	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回		
キャンディーコース 幼児(年中～年長)	6/27 (土)	7/17 (土)	9/25 (土)	10/9 (土)	11/27 (土)	12/18 (土)	1/29 (土)	遠野市民 センター 講義室 あえりあ 遠野中ホ ール	9 名
ジェリーコース (小学1・2年)									7 名

8月開催を中止したので、翌年1月に代替開催し、予定どおりの回数を行った。

②遠野 de 日本文化体験事業

仙台在住の日本人女性1名が華道を体験した。

③実践おもてなし講座の開催

実績なし

(2) 姉妹都市等交流事業

イタリア共和国サレルノ市と米国チャタヌーガ市の姉妹都市のほか、友好関係にある海外との国際交流を推進するため、平成28年度に設立した遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会の一員として、人的及び金銭的な支援協力を行い、さまざまな国際交流事業の推進を図った。

①イタリア・サレルノ市との交流

11月に開催されたサレルノ国際映画祭で優れた外国映画作品に遠野賞（切り絵）を贈った。

②アメリカ・チャタヌーガ市との交流

ア 中高生海外派遣交流事業

次代を担う中高生の国際理解や国際交流への関心を高め、海外での異文化体験を通してグローバルな視野と感覚を醸成させるとともに、自国「日本」や郷土「遠野」を考える機会とし、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、アメリカ・テネシー州・チャタヌーガ市に中学生及び高校生を派遣することとしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

イ チャタヌーガ市 PR 事業

日時	内容	場所	参加人数
9月17日（金）13時30分～	出前講座	遠野中学校3年生・教諭	140名
10月9日（土）～10月10日（日）	ブース展示	産業まつり	中止

③姉妹都市PR特別展示

8月8日（日）（サレルノ市との提携日）～9月15日（水）（チャタヌーガ市との提携日）

に、特別展示企画を行った。

④姉妹都市等実行委員会の開催

区 分	開催時期	審議内容
第1回	5月11日(火)	令和2年度事業報告、令和2年度収支決算、令和3年度事業計画、令和3年度収支予算
第2回	1月27日(木)	報告(令和3年度事業実施状況)、協議(令和4年度事業、令和5年度以降の事業計画)

⑤ドイツ・シュタイナウ市との交流

実績なし

(3) 在住外国人支援事業

①日本語教室の開催

在住外国人支援事業として、日本語ボランティアグループぽんごによる学習支援や、日本・遠野の文化紹介行事を行い、地域住民と在住外国人との交流の場を創出した。

内容	実施月日・場所	参 加 外国人	ぽんご 会 員	備 考
日本語教室 (定期開催)	毎月第2・4日曜日 14:00~16:00 遠野市民センター勤労 青少年ホーム集会室	受講生 9名	6名	市内4社から2カ 国の技能実習生、及 び高校ALTが受講。
外国人と楽しむ 七夕イベント	7月11日(日) 市民センター 集会室、書院	11名	6名	浴衣着付け 七夕飾りづくり等 市民・財団サポータ ー6名参加
在住外国人向け 郷土理解講座 「遠野巡り」 (生涯学習講 座)	10月31日(日) 遠野郷八幡宮、山口水 車、カップ淵等	7名	5名	なし
お正月行事	1月9日(日) 遠野市民センター勤労 青少年ホーム集会室	6名	5名	お正月遊び かるた、福笑い、坊 主めぐり

(4) 普及啓発事業

国際交流事業について市民の理解を深めるため、ホームページやフェイスブック等で情報提供を行い、啓発活動を実施した。

また、市民センター入り口付近の陳列棚に姉妹都市に関わる物品を常設展示した。

(5) その他の外国との国際交流関連事業

遠野市観光推進協議会企画整備部会のメンバーとして活動した。

また、遠野市主催の「グローバルな取組等の座談会」に職員2名が参加した。

3 生涯学習事業（市からの受託事業）

（1）学びのまちづくり推進事業

①生涯学習講座

各種講座を開催し、広報遠野「学びのいずみ」への原稿提供をし、生涯学習講座等の参加者募集を行った。

特に、国際理解講座については、遠野在住者及び現地駐在者を講師とし、受講者が身近に感じながら、本格的な外国文化を楽しく学ぶ講座を開催した。

○実績

分 類	講座名等	開催日	受講人数	R 2 実績
郷 土 理 解	夏の自然観察会（西和賀町・未来の森）	7月21日（水）	12名	24名 （2講座）
	森林鉄道遺構巡り	10月28日（木）	12名	
国 際 理 解	もっと知りたい世界のあれこれ「インド編」	11月17日（水）	8名	37名 （2講座）
	もっと知りたい世界のあれこれ「フィリピン・インドネシア編」	11月24日（水）	8名	
	もっと知りたい世界のあれこれ「スロベニア編」	12月1日（水）	8名	
	もっと知りたい世界のあれこれ「マラウイ編」	12月8日（水）	7名	
語 学	該当なし			19名 （2講座）
趣 味	該当なし			7名 （1講座）
そ の 他	生活学習講座（朗読に触れる）	12月18日（土）	6名	7名 （1講座）
支 援	発明クラブ（超低温の不思議な世界）	1月15日（土）	11名	該当なし
計			72名	94名

②市民協働企画事業（マナビィクラブ）

市民が行う各種講座運営の支援を行い、完成作品を市民芸術祭に展示した。

③PR活動

広報とおの「学びのいずみ」への情報提供（毎月）や財団広報、チラシ、ホームページ及びフェイスブックを通じ、生涯学習講座等の参加者を募集した。

（2）青少年活動サポート事業

少年少女ふるさと発見探偵団や少年少女囲碁・将棋教室などを行い、青少年の健全育成を推進した。

①少年少女ふるさと発見探偵団

開催日（開催回数）	内 容 等
①5/29（土） ②6/26（土） ③8/6（金） ④10/2（土） ⑤12/4（土）	活動を通して児童同士の交流と郷土の魅力発見に取り組んだ。団員数24名。

②少年少女囲碁・将棋教室

分 類	開催日（開催回数）	会 場	受講者数等
少年少女囲碁・将棋教室	① 6 / 19 ② 7 / 17 ③中止 ④ 9 / 25 ⑤10 / 9 ⑥11 / 27 ⑦12 / 18 （各土曜日）	勤労青少年ホーム 集会室及び研修室	受講 児童生徒数 24 名
少年少女囲碁・将棋教室大会	⑧ 1 / 8 （土）	勤労青少年ホーム 集会室及び研修室	参加 児童生徒数 13 名

（3）ユネスコに関すること

遠野ユネスコ協会の事業を推進するため共催や協力及び事務局支援を行った。

（4）地域づくりにつながる事業展開

児童館からの照会があったが、事業費の関係などで依頼までに至らなかった。

（5）生涯学習活動の情報提供の充実

市内で行われる生涯学習活動の情報を収集し、市民に活用してもらえるよう、広報とおの「学びのいずみ」での情報提供のほか、ホームページ、フェイスブック等の電子媒体に掲載した。

（6）財団活動サポーターの養成

財団活動の円滑な実施を支援してもらうとともに、サポーターが活動実践を通じて、人と人との触れ合いの中で、ボランティア精神の醸成やコミュニケーション能力を養成するため、財団活動サポーターを募集・登録して、財団が主催または共催する事業に協力いただいた。

区 分	R 3	R 2	R 1	H30
高校生	19 名	19 名	22 名	14 名
大学生	0 名	1 名	2 名	2 名
一 般	3 名	3 名	6 名	2 名
計	22 名	23 名	30 名	18 名

4 芸術振興事業（市からの受託事業）

（1）公演事業（市民センター自主事業・岩手県青少年劇場）の実施

①市民センター自主事業

令和2年度事業で新型コロナウイルス感染症の影響により延期していた「遠野の郷に福きたる」公演を、令和3年7月4日（日）に遠野市民センター大ホールで開催した（入場者数 353 名）。

②岩手県青少年劇場

6月22日（火）に遠野市民センターとみやもりホールで、「聴いて踊って感じよう！ハンガリーの風」を開催した。市内小学生児童 569 名及び教員 57 名が鑑賞した。

（2）遠野市民芸術祭（遠野市民芸術祭合同茶会、遠野市民芸術祭等）の開催

第16回遠野市民芸術祭を実行委員会方式により行った。なお、遠野市民芸術祭合同茶会は新型コロナウイルス感染症の影響により前年に続き中止となった。

分 類	開催日	会 場	入場者数	R 2
合同茶会	中止			中止
舞台合同発表会	10月30日（土）～ 10月31日（日）	市民センター大ホール	720 名	670 名
総合展示会	10月30日（土）～ 10月31日（日）	市民センター体育館	728 名	780 名
菊花展	10月30日（土）～ 11月1日（月）	遠野市役所本庁舎市民ホール	455 名	155 名
計			1,903 名	1,605 名

（3）遠野少年少女合唱隊の運営

遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

①毎週土曜日の通常レッスン

②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
入隊式	5月29日（土）	勤労青少年ホーム音楽室	入隊者 2 名
ボイストレーニング	11月6日（土）	勤労青少年ホーム音楽室	オンライン
ボイストレーニング	12月5日（日）	みやもりホール	
第31回発表会	12月5日（日）	みやもりホール	来場者 110 名
クリスマスコンサート	12月18日（日）	とぴあ催事場	来場者 40～50 名

③入隊者数（令和4年3月31日現在） 18 名

（4）遠野市民センターバレエスタジオの運営

遠野市民センターバレエスタジオの充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

①毎週、金・土曜日の通常レッスン

②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
入所式	7月10日（土）	市民センター自由劇場	入所者数 2名
サマースクール	7月28日（水）～ 7月31日（土）	市民センター自由劇場	参加者 29名
第44回発表会	12月26日（日）	市民センター大ホール	入場者数 335名
無料体験レッスン	3月19日（土）	市民センター自由劇場	参加者 2名

③入所者数（3月31日現在） 29名

（5）市民の舞台遠野物語ファンタジー

遠野物語ファンタジー制作委員会主催による第47回市民の舞台遠野物語ファンタジー旗揚げ会及び打ち上げ会を事務局として行った。なお、公演は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

区 分	期 日	会 場	参加人数
旗揚げ会	12月8日（水）	あえりあ遠野中ホール	44名
公 演	2月19日（土） ～20日（日）	市民センター大ホール	中止
打ち上げ会	2月19日（土）	市民センター大ホール	31名

5 遠野文化研究センター事業（市からの受託事業）

（1）遠野文化フォーラムの開催

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
1月29日（土）	いま蘇る 原本 遠野物語 （YouTubeで後日配信）	市民センター 大ホール	76名

（2）「佐々木喜善賞」の募集、受付、審査、表彰、報告書の作成

①選考委員会の開催

開催時期	内容
7月9日（金）	応募作品 91 点（論文 3 点、文学 50 点、アート 38 点）

②選考結果

区分	氏名	タイトル
佐々木喜善賞	三輪円香 野原	文学『河童のめがね』（小説） アート『かっぱとさくらのき』（絵本）
奨励賞	高橋 拓	文学『現代人を戦慄せしめよ』（小説）
特別賞（親子賞）	小松代一彦 雅彦	アート『TONO3000』（イラスト）

③表彰式

開催時期	会場	基調講演	来場者
11月20日 （土）	市民センター 大ホール	菊池弥生氏 「遠野の『かまど』と『草履』がアフリカへ ～岸田袈裟さんの国際交流活動～」	78 名

④報告書の作成

遠野文化フォーラムの概要と佐々木喜善賞を掲載した報告書 300 部を作成した。

（3）遠野文化研究センターの事務局

令和3年度から遠野市より財団に機関を移管し、遠野文化研究センター所長、佐々木喜善賞選考委員会審査委員長、研究員を委嘱した。

必要に応じ、遠野文化研究センター所長、遠野文化友の会会長、遠野市との定例会を開催した。

（4）その他

①市民向け講座 遠野文化研究センター・遠野文化友の会共催

講師：菊池弥生（遠野文化研究センター研究員）

特別ゲスト：愛琴同趣会、新田ちよ（ピアノ）

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
12月11日（土）	「沢里武治がみつけた「光でできたパイプオルガン」とは-宮沢賢治の口語詩『告別』-」 （遠野テレビで後日放送）	あえりあ遠野 中ホール	61名

②情報発信 「やっぱり遠野物語は面白い」（『原本遠野物語』出版支援のための連載記事）

執筆：木瀬公二（遠野文化研究センター研究員）

6 こども本の森遠野事業（市からの受託事業）

令和3年度から遠野市より委託を受け、受付業務やイベント企画運営を行った。

（1）受付業務等

勤務日は定休日の水曜日及び年末年始を除いた日としているが、場合により定休日の開館に伴う勤務があった。

（2）生涯学習講座・イベント

開催時期	タイトル	出席者
8月21日（土）	ようこそ！こども本の森へ みんなで星空ベンチを作ろう	11名
9月11日（土）	本の森ミニツアー&シアター①featuring ちゅんちゅん	34名
10月3日（日）	本の森ミニツアー&シアター②featuring わらべ	32名
10月16日（土）	Book Binding Workshop ドイツから手製本を学ぶ	16名
11月6日（土）	本の森ミニツアー&シアター③featuring エプロン	45名
11月13日（土）、 14日（日）	こどもスタッフ養成講座	19名
11月28日（日）	ミニコンサート 本の中から音探し	57名
12月4日（土）	少年少女ふるさと発見探偵団 「あつまれ こども本の森&閉講式」 ～こども本の森に住む妖怪図鑑をつくろう	30名
12月12日（日）	本の森ミニツアー&シアター④featuring やまゆり	32名
12月18日（土）	生涯学習講座「朗読に触れる」	11名
1月16日（日）	本の森ミニツアー&シアター⑤featuring 山本恵子&名須川明子	21名
1月30日（日）	いつも隣に本といぬ（いぬフォトコンテスト1/15～1/30）	14名
2月23日（水・祝）	いつも心に本とねこ（ねこフォトコンテスト2/11～2/23）	11名
3月12日（土）	本の森ミニツアー&シアター⑥featuring 毬花句会	15名
3月21日（月・祝）	新！「遠野物語」をつくろう ～きみの物語を感じるままにかいてみよう！	17名

7 その他事業

（1）遠野の郷に福きたるコンサート

令和2年度に新型コロナウイルス感染症の影響により延期していた事業を共催で開催した。

実施年月日	会場	主催等	来場者数
7月4日（日）	市民センター大ホール	主催：遠野市民センター施設 自主事業実行委員会 主管：(株)遠野施設管理サービス	353名

（2）4者連携事業

①遠野みらい創りカレッジ イノベーションサマーカレッジ

4者連携協定に基づき、遠野みらい創りカレッジ事業であるイノベーションサマーカレ

ッジの共生社会推進コースを担った。

実施年月日	会場	テーマ	全体参加者
8月7日（土） ～9日（月・祝）	遠野みらい創り カレッジ	在住外国人が地域と繋がりながら活 躍できるまち創り ～輝く遠野と外国人～	高校生 27名 大学生 12名 社会人 1名 カレッジ2名 遠野市 3名 財団 2名

8 会議等の開催

(1) 理事会、評議員会の開催

財団運営の重要事項等について、適正な決定を行うため次のとおり開催した。

開催時期	名 称	審議(議案)内容
5月13日(木)	第1回理事会	○第49年次(令和2年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について ○第50年次(令和3年度)補正予算(第1号)について ○令和3年度第1回評議員会の招集について
5月28日(金)	第1回評議員会	○第49年次(令和2年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団評議員の選任について
5月28日(金)	第2回理事会	○第50年次(令和3年度)補正予算(第2号)について ○常務理事の選定について
6月11日(金)	第3回理事会 (書面議決)	○令和3年度第2回評議員会の招集について
6月21日(月)	第2回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について
6月21日(月)	第4回理事会	○理事長の互選について ○第50年次(令和3年度)補正予算(第3号)について
6月25日(金)	第5回理事会 (書面議決)	○第50年次(令和3年度)補正予算(第4号)について
10月6日(水)	第6回理事会	○(一財)遠野市教育文化振興財団の資産運用の方針について ○令和3年度第3回評議員会の招集について
10月19日(火)	第3回評議員会	報告 第50年次(令和3年度)補正予算(第3号)について 報告 第50年次(令和3年度)補正予算(第4号)について
12月23日(木)	第7回理事会	○電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について
1月18日(火)	第8回理事会	○令和3年度(第48回)遠野市教育文化振興財団被顕賞者の決定について ○令和3年度第4回評議員会の招集について
1月27日(木)	第4回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団監事の選任について
3月22日(火)	第9回理事会	○第50年次(令和3年度)補正予算(第5号)について ○地域学校協働活動の推進にかかるエリアコーディネート業務の受託について ○受託契約の締結について ○第51年次(令和4年度)事業計画及び収支予算について

		○令和３年度第５回評議員会の招集について
３月28日(月)	第５回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について
３月28日(月)	第10回理事会 (書面議決)	○第50年次(令和３年度)補正予算(第6号)について

(２) 内部会計監査機能の充実

下記日程で会計及び事業監査を実施(受検)し、適正な業務執行に努めた。

開催時期	名 称	内 容 等
５月10日(月)	決算監査	事業報告及び収支決算を監査 出席者 監事２名 財団職員３名

9 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止等した講座等

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の委託者である市や共催開催者の意向を踏まえて、次のとおり中止等を決定した。

区分	活動休止期間・中止日	講座等名		措置
講座等	5月	ユネスコ	総会書面議決	書面
	8月19日～9月12日 2月4日～2月12日	バレエスタジオ	通常レッスン	休止
	8月	キッズワールド クラブ	8月開催分を1月に開催	延期
	8月	囲碁・将棋教室	通常教室	中止
	9月1日～9月17日 1月29日～3月18日	少年少女合唱隊	通常練習	休止
	9月25日	こども本の森講座	「気軽にお茶会～いっぷくいかが？」	中止
	9月	佐々木喜善賞 表彰式	11月に開催	延期
	9月	文化フォーラム	1月に開催	延期
	1月	姉妹都市等交流 事業実行委員会 中高生派遣事業	チャタヌーガ市派遣	中止
	2月6日	こども本の森講座	「世界の旅 Go To インド」	中止
	2月11日	顕賞式	表彰状を送付	中止
	2月19日～20日	遠野物語ファン タジー	公演	中止

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,285,413	57,686,038	27,400,625
小 口 現 金	50,000	0	50,000
普 通 預 金	30,235,413	57,686,038	27,450,625
岩手銀行(0257314)運用	26,988,624	54,899,350	27,910,726
岩手銀行(2074898)寄附金	3,235,297	2,786,688	448,609
岩手銀行(2091647)こども本の森遠野	11,492	0	11,492
販 売 用 書 籍	2,453,750	2,459,350	5,600
遠野史叢	16,150	16,150	0
早池峰山妙泉寺	589,000	589,000	0
山奈宗真	193,800	193,800	0
遠野人工藤千蔵	1,654,800	1,660,400	5,600
未 収 金	7,100,388	2,255,300	4,845,088
流動資産合計	39,839,551	62,400,688	22,561,137
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	40,000,000	10,000,000	30,000,000
定期預金(普及啓発)	0	10,000,000	10,000,000
定期預金(東北銀行2008480)	10,000,000	0	10,000,000
定期預金(東北労働金庫5326559)	10,000,000	0	10,000,000
定期預金(北日本銀行7035427)	10,000,000	0	10,000,000
定期預金(楽天銀行7234424)	10,000,000	0	10,000,000
投 資 有 価 証 券	20,000,000	30,324,850	10,324,850
第4回投資信託(野村公社債投資)	0	9,996,000	9,996,000
ソフバ`ソG劣後	0	20,328,850	20,328,850
西日本高速道路会社債	10,000,000	0	10,000,000
東急株式会社第9回無担保社債	10,000,000	0	10,000,000
基本財産合計	60,000,000	40,324,850	19,675,150
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	1,704,199	926,274	777,925
減 価 償 却 累 計 額	781,471	584,427	197,044
什器備品	781,471	584,427	197,044
その他固定資産合計	922,728	341,847	580,881
固定資産合計	60,922,728	40,666,697	20,256,031
資産合計	100,762,279	103,067,385	2,305,106
負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	1,857,112	1,861,152	4,040
未払金	1,857,112	1,861,152	4,040
預 り 金	11,492	99,500	88,008
預 り 源 泉	47,592	77,105	29,513
預 り 社 会 保 険	28,210	0	28,210

科 目	当年度	前年度	増 減
預 り 住 民 税	105,000	0	105,000
未 払 法 人 税 等	470,000	719,400	249,400
未 払 消 費 税 等	1,012,600	3,737,100	2,724,500
流動負債合計	3,532,006	6,494,257	2,962,251
負債合計	3,532,006	6,494,257	2,962,251
正味財産の部			
1 . 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2 . 一般正味財産	97,230,273	96,573,128	657,145
(う ち 基 本 財 産 へ の 充 当 額)	(88,513,558)	(108,188,708)	(19,675,150)
正味財産合計	97,230,273	96,573,128	657,145
負債及び正味財産合計	100,762,279	103,067,385	2,305,106

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[459,860]	[241,793]	[218,067]
基本財産運用益	459,860	241,793	218,067
受託収益	[35,239,600]	[60,533,100]	[25,293,500]
遠野市受託事業	35,239,600	60,533,100	25,293,500
事業収益	[331,544]	[2,010,955]	[1,679,411]
事業収益	331,544	2,010,955	1,679,411
受取補助金等	[26,833,000]	[181,000]	[26,652,000]
受取地方公共団体補助金	26,748,000	120,000	26,628,000
受取民間助成金	85,000	61,000	24,000
受取負担金	[0]	[10,650]	[10,650]
受取負担金	0	10,650	10,650
受取寄付金	[448,581]	[534,241]	[85,660]
受取寄付金	448,581	534,241	85,660
雑収益	[68,650]	[115,922]	[47,272]
受取利息	972	1,787	815
雑収益	67,678	114,135	46,457
経常収益計	63,381,235	63,627,661	246,426
(2) 経常費用			
事業費	[58,293,409]	[57,183,278]	[1,110,131]
役員報酬	15,000	0	15,000
給料手当	(28,148,330)	(29,206,454)	(1,058,124)
給料手当	25,622,383	27,062,345	1,439,962
時間外手当	1,265,215	929,959	335,256
通勤手当	457,200	369,650	87,550
扶養手当	77,532	78,000	468
住居手当	726,000	766,500	40,500
法定福利費	4,289,832	4,045,144	244,688
退職給付費用	1,266,000	1,052,000	214,000
福利厚生費	120,793	111,792	9,001
食料費	32,802	16,184	16,618
広告費	340,000	375,000	35,000
旅費交通費	1,201,043	1,250,163	49,120
通信運搬費	702,493	294,484	408,009
使用料	26,177	560,047	533,870
支払手数料	8,775	26,180	17,405
消耗品費	5,642,732	3,657,058	1,985,674
修繕費	128,700	87,131	41,569
印刷製本費	2,093,244	1,527,762	565,482
燃料費	129,942	115,839	14,103
工事費	1,158,300	0	1,158,300

科 目	当年度	前年度	増 減
賃借料	2,793,056	2,593,565	199,491
保険料	517,190	489,514	27,676
諸謝金	1,314,750	1,567,800	253,050
租税公課	85,400	42,800	42,600
支払負担金	846,500	1,823,000	976,500
支払助成金	300,000	0	300,000
委託費	6,979,980	8,327,124	1,347,144
雑費	152,370	14,237	138,133
管理費	[4,100,831]	[6,318,313]	[2,217,482]
役員報酬	382,000	291,000	91,000
給料手当	(362,840)	(0)	(362,840)
給料手当	362,372	0	362,372
扶養手当	468	0	468
法定福利費	20,702	0	20,702
福利厚生費	6,557	0	6,557
会議費	13,249	3,753	9,496
旅費交通費	23,953	21,078	2,875
通信運搬費	195,688	2,560	193,128
使用料	0	171,556	171,556
減価償却費	197,044	170,842	26,202
支払手数料	194,815	161,087	33,728
販売図書原価	5,600	8,200	2,600
消耗品費	18,998	262,123	243,125
修繕費	49,720	99,440	49,720
交際費	9,000	12,604	3,604
諸会費	34,000	22,000	12,000
顧問料	594,000	594,000	0
研修費	372,559	800	371,759
租税公課	1,620,106	4,497,270	2,877,164
経常費用計	62,394,240	63,501,591	1,107,351
評価損益等調整前当期経常増減額	986,995	126,070	860,925
投資有価証券評価損益等	[329,850]	[169,980]	[499,830]
投資有価証券評価損益等	329,850	169,980	499,830
評価損益等計	329,850	169,980	499,830
当期経常増減額	657,145	296,050	361,095
2 . 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	657,145	296,050	361,095
一般正味財産期首残高	96,573,128	96,277,078	296,050

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産期末残高	97,230,273	96,573,128	657,145
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	97,230,273	96,573,128	657,145

財産目録

令和 4年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	50,000
	預金	普通預金		30,235,413
		岩手銀行 (0257314) 運用		26,988,624
		岩手銀行 (2074898) 寄附金		3,235,297
		岩手銀行 (2091647) こども本の森遠野		11,492
	販売用書籍			2,453,750
	遠野史叢			16,150
	早池峰山妙泉寺			589,000
	山奈宗真			193,800
	遠野人工藤千蔵			1,654,800
	未収金			7,100,388
流動資産合計				39,839,551
(固定資産)	基本財産			
	その他固定資産			
	定期預金			40,000,000
	定期預金 (東北銀行2008480)			10,000,000
	定期預金 (東北労働金庫5326559)			10,000,000
	定期預金 (北日本銀行7035427)			10,000,000
	定期預金 (楽天銀行7234424)			10,000,000
	投資有価証券			20,000,000
	西日本高速道路会社債			10,000,000
	東急株式会社第 9 回無担保社債			10,000,000
	什器備品			1,704,199
	減価償却累計額			781,471
	什器備品			781,471
固定資産合計				60,922,728
資産合計				100,762,279
(流動負債)	未払金			1,857,112
	未払金			1,857,112
	預り金			11,492
	預り源泉			47,592

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
	預り社会保険			28,210
	預り住民税			105,000
	未払法人税等			470,000
	未払消費税等			1,012,600
流動負債合計				3,532,006
負債合計				3,532,006
正味財産				97,230,273

財務諸表に対する注記

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）を採用した。

（1）有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券は償却減価法（定額法）

（2）固定資産の減価償却の方法

什器備品…定額法により処理を行う。

リース資産…リース総額300万円未満のリース契約については、賃貸借取引として会計処理を行う。

（3）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

特になし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	40,000,000	10,000,000	40,000,000
投資有価証券	30,012,020	20,000,000	30,012,020	20,000,000
什器備品	341,847	777,925	197,044	922,728
小 計	40,353,867	60,777,925	40,209,064	60,922,728
合 計	40,353,867	60,777,925	40,209,064	60,922,728

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	40,000,000	(0)	(40,000,000)	(0)
有価証券	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	60,000,000	0	60,000,000	(0)
合 計	60,000,000	0	60,000,000	(0)

（記載上の留意事項）

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

8. 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第64回西日本高速道路会社債	10,000,000	9,956,000	△ 44,000
第9回東急株式会社債	10,000,000	9,940,000	△ 60,000
合 計	20,000,000	19,896,000	△ 104,000

1 1. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載部分
国際交流・協力・多文化共生活動支援助成金	(公財) 岩手県国際交流協会	0	85,000	85,000	0	
合 計		0	85,000	85,000	0	

1 2. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

1 3. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

1 4. 関連当事者との取引の内容

該当なし

1 5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

1 6. 重要な後発事象

特になし

1 7. その他

特になし